

令和7年度 第1学年
学生募集要項
(学校推薦型選抜)

インターネット出願登録期間 および検定料支払期間	出願書類提出期間
令和6年10月24日(木) 9時から 令和6年11月7日(木) 17時まで	令和6年11月1日(金) から 令和6年11月7日(木) 17時まで(必着)

【注 意】

- ・ 本要項による学生募集は、インターネット出願システムを使用して行います。
- ・ インターネット上で登録を行い、かつ、出願期間内に必要なすべての出願書類が本学に到着し、不備なく受理されることが必要です。
- ・ 出願には、メールアドレス、インターネットに接続しているパソコンまたはスマートフォン、A4判の用紙が印刷できるプリンターが必要です。
- ・ 出願登録(入力)可能な期間は、10月24日(木)から11月7日(木)です。あらかじめ、出願に必要な書類(証明書類等)を取り寄せる時間が必要ですので、本学インターネット出願サイトから出願手続き、検定料支払い方法等をご確認のうえ、出願書類等の準備をしてください。

受験生の皆さんへ

本学における入学者受入方針（アドミッションポリシー）

長岡技術科学大学は、活力（Vitality）、独創力（Originality）及び世のための奉仕（Services）を重んじるVOSの精神をモットーとし、情報技術を活用し、グローバルな技術展開のできる高度な実践的・創造的能力を備えた指導的技術者・研究者の養成を目指しています。この目的を達成するために、本学はすべての学部入学者に対し、大学院進学を前提とした学部から大学院までの一貫教育を行っています。そこで、本学は入学を希望する学生に対し、次のような能力と資質を求めます。

- ・ 技術や科学に強い関心をもち、それにかかわる学習に必要な基礎学力をもつ人
- ・ 知識をもとに思考を深め、それにより判断したことを適切に表現できる人
- ・ データサイエンス、IoT等の情報技術の素養を身につけるとともに複数の分野を学んで分野融合技術を開拓する意欲のある人
- ・ 新しい分野の開拓や理論の創出、ものづくりに意欲をもち、技術や科学を通じて社会に貢献したい人
- ・ 自ら積極的に学習や研究に取り組み、問題解決のために多様な人々と協力できる人
- ・ 優れた個性を発揮し、人間性が豊かで、責任感のある誠実な人

本学は学生に求める能力・資質を以下の方法で評価します。

〈学校推薦型選抜〉

- ・ 調査書・推薦書により、高校時代の学習・活動歴、及び学力を評価します。
- ・ 小論文により、知識をもとにした思考力・判断力・表現力を評価します。
- ・ 志望調書・推薦書と面接により、人物・適性、及び基礎学力を評価します。

※各分野のアドミッションポリシーは下記URLからご確認ください。

<https://www.nagaokaut.ac.jp/nyuushi/admicpolicy/admicpolicy.html>

目 次

◎ 本学における入学者受入方針（アドミッションポリシー）

1	入学定員及び募集人員	1
2	出願資格及び推薦の要件	1
3	志望分野の選定	2
4	選抜方法	3
5	入学者選抜試験の日時及び場所	4
6	合格者の発表等	4
7	入学の辞退	5
8	合格にならなかった者が個別学力検査（一般選抜）を受験する場合の手続等	5
9	インターネットによる出願手続き	5
10	不正行為	9
11	入学手続等	9
12	個人情報の取り扱い	10
13	身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談	10
14	入試に関する問い合わせ等	12
◎	令和7年度長岡技術科学大学入学者選抜（一般選抜）における実施教科・科目等について	13
◎	入学試験の個人成績の開示について	15
◎	出願登録及び出願書類記入上の注意	17

【様式】

1	推薦書	18
2	志望調書	20

1 入学定員及び募集人員

学部 ・ 課程	分 野 名	入学定員	募集人員※1	
			工業等に関する学科※2 ・ 総合学科	普 通 科 ・ 理数科等
工 学 部 ・ 工 学 課 程	機械工学分野	80 人	6 人	若 干 人
	電気電子情報工学分野		6 人	
	情報・経営システム工学分野		4 人	
	物質生物工学分野		7 人	
	環境社会基盤工学分野		4 人	
	計	80 人	30 人	

※1 学校推薦型選抜における募集人員は30人で各分野の人数は募集の目安となります。

※2 工業等に関する学科……工業・商業・情報・農業・水産に関する各学科を示す。

2 出願資格及び推薦の要件

【出願資格】

次の1及び2のいずれにも該当する者で、人物、学力ともに優秀で出身学校長が責任をもって推薦できる者

- 1 技術や科学に強い関心をもち、自ら積極的に学習や研究に取り組む意欲がある者
- 2 次の（1）又は（2）に該当する者

(1) 工業等に関する学科・総合学科対象 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者で、次の各号のいずれかに該当する者	出願できる分野
① 令和7年3月高等学校（「特別支援学校の高等部」を含む。以下同じ。）の「工業に関する学科」の卒業見込み者。	全分野
② 令和7年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、工業に関する教科・科目20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
③ 令和7年3月高等学校の「商業に関する学科」の卒業見込み者。	情報・経営システム工学分野
④ 令和7年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、商業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
⑤ 令和7年3月高等学校の「情報に関する学科」の卒業見込み者。	
⑥ 令和7年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、情報に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び情報に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	物質生物工学分野 環境社会基盤工学分野
⑦ 令和7年3月高等学校の「農業に関する学科」の卒業見込み者。	
⑧ 令和7年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、農業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び農業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	

⑨ 令和7年3月高等学校の「水産に関する学科」の卒業見込み者。	物質生物工学分野
⑩ 令和7年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、水産に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
(2) 上記（1）の①から⑩まで以外の対象者（普通科・理数科等）	
⑪ 上記①～⑩を除く令和7年3月高等学校（「特別支援学校の高等部」を含む。以下同じ。）又は中等教育学校の後期課程の卒業見込みの者（令和6年度中に高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。）で、出身学校において、普通科は数学Ⅲ及び理科（物理、化学、生物のうち1科目以上）を、理数科は理数数学Ⅱ及び理科（理数物理、理数化学、理数生物のうち1科目以上）を履修している者で、調査書の教科の数学及び理科の各評定平均値が4.0以上の者。 *不明な点がある場合はご相談ください。	分野を区別せず募集します。(注)

(注) 所属分野については、第1学年の第1学期末に決定し、第2学期から配属します。

【推薦の要件】

- 1 出身学校長が責任をもって推薦できる者であれば人員に制限はありません。
ただし、合格した場合に入学の確約ができる者としします。
- 2 令和7年度大学入学共通テストの受験は必要ありません。
- 3 同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。

3 志望分野の選定（出願資格①～⑩の者のみ）

(1) 第1志望の分野

入学志願者は、前記「2 出願資格及び推薦の要件」に示す分野から、志望する1分野を選んでください。

(2) 第2志望の分野

第2志望として選ぶことができる分野は、次のとおりです。

ア) ①「工業に関する学科」卒業見込み者。②「総合学科」卒業見込み者のうち工業に関する教科・科目20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

→ 第1志望の分野以外のすべての分野から1分野を選ぶことができます。

イ) ③「商業に関する学科」卒業見込み者。④「総合学科」卒業見込み者のうち商業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

→ 第2志望を選ぶことはできません。

ウ) ⑤「情報に関する学科」卒業見込み者。⑥「総合学科」卒業見込み者のうち情報に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び情報に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

→ 第2志望を選ぶことはできません。

エ) ⑦「農業に関する学科」卒業見込み者。⑧「総合学科」卒業見込み者のうち農業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び農業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

→ 第1志望の分野以外の物質生物工学分野又は環境社会基盤工学分野を選ぶことができます。

オ) ⑨「水産に関する学科」卒業見込み者。⑩「総合学科」卒業見込み者のうち水産に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

→ 第2志望を選ぶことはできません。

4 選抜方法

出身学校長から提出された推薦書、調査書及び本学が実施する小論文、面接の各結果を総合して行います。

(1) 小論文

出題の意図を理解しているか、文章が論理的に構成されているか等を評価します。

課題は、選抜試験当日に指定します。

※アドミッションポリシーを反映させた問題を出題します。

(2) 面接

個人面接を行い、人物・適性をみるとともに、下表に示す科目等の基礎に関する試問を行います。

学校推薦型選抜入学の対象となる学科の範囲	分 野	科 目 等
工業等に関する学科 ※1 ・ 総合学科	機械工学分野	数学、理科（物理）、英語
	電気電子情報工学分野	数学、工業（電気）
	情報・経営システム工学分野	数学並びに工業、商業又は情報 ※2
	物質生物工学分野	数学、理科（物理、化学又は生物から1つを選択 ※3）、英語
	環境社会基盤工学分野	数学、理科（物理又は化学から1つを選択 ※3）
普通科・理数科等	機械工学分野、電気電子情報工学分野、情報・経営システム工学分野、物質生物工学分野、環境社会基盤工学分野 ※4	数学、英語

※1 工業等に関する学科……工業・商業・情報・農業・水産に関する各学科を示す。

※2 「工業、商業又は情報」は、情報技術、情報処理に関する基礎的な試問。

※3 出願時に選択。なお、出願後に科目等の変更はできない。

※4 所属分野については、第1学年の第1学期末に決定し、第2学期から配属します。

(3) 配点

科目名	推薦書・調査書	小論文	面 接	計
配点	60 点	60 点	180 点	300 点

5 入学者選抜試験の日時及び場所

期 日	科 目 等	時 間	場 所
令和6年11月16日(土)	小 論 文	10:00～11:00 (60 分)	長岡技術科学大学
	面 接	12:30～	

6 合格者の発表等

(1) 合格者の発表

令和6年12月5日(木) 午前10時

合格者の受験番号を構内に掲示するとともに、合格者には、「合格通知書」を出身学校長を経由して送付します。併せて出身学校長には可否を文書で通知します。(電話等による可否の照会には、一切応じません。)

なお、合格発表の後、合格者の受験番号を本学のホームページ (<https://www.nagaokaut.ac.jp/>) にも掲載します。

※試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等での合格発表に関する勧誘等は、本学では一切行いません。これらのことから生じるトラブルがないよう留意してください。

(2) 入学確約書等の提出(用紙は、合格通知書とともに送付します。)

① 入学確約書

合格者は、長岡技術科学大学長あてに出身学校長を経由して、令和6年12月18日(水)(必着)までに提出してください。

② 令和7年度大学入学者選抜大学入学共通テスト出願調査書

大学入学共通テスト出願の有無等を記入のうえ、令和6年12月18日(水)(必着)までに提出してください。

※ 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜入学の合格及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

なお、この個人情報については、選抜以外の目的には利用しないこととなっています。

(3) 入学前学習プログラム

本学では、大学での教育をさらに充実させる方策の一つとして、第1学年学校推薦型選抜合格者に対し、数学と英語の入学前学習プログラムを実施します。

数学は数学Ⅲを中心とした内容、英語は文章読解力を養成する内容で、基礎的な学力がさらに確かなものとなるようにプログラムされています。教材はテキストによる学習のほか、DVDによる講義です。

なお、受講費用は無料で、教材は委託した外部機関から1月中旬に送付します。

7 入学の辞退

学校推薦型選抜の合格者は入学が原則ですが、特別な事情により入学を辞退する場合は、令和7年1月24日（金）（必着）までに「推薦入学辞退願」（様式任意）を、出身学校長を経由して長岡技術科学大学長に提出し、その許可を得なければなりません。

なお、「推薦入学の辞退を許可された者」でなければ、出願済みの他の国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の個別学力検査を受験しても合格対象者にはなりません。

8 合格にならなかった者が個別学力検査（一般選抜）を受験する場合の手続等

「学校推薦型選抜」の結果、合格にならなかった者で、本学の一般選抜（前期日程）の受験を希望する者は、令和7年度大学入学共通テストを必ず受験してください。

本学の一般選抜の期日は、「前期日程」の令和7年2月25日（火）です。

受験を要する科目等については、13ページ（令和7年度長岡技術科学大学入学者選抜（一般選抜）における実施教科・科目等について）を参照してください。

なお、一般選抜の詳細については、10月中旬に「令和7年度第1学年学生募集要項（一般選抜）【前期日程】」を公表しますので、そちらを参照してください。

9 インターネットによる出願手続き

（1）インターネット出願の流れ

本学では、インターネットを利用した出願方式を導入しています。

インターネット出願では、メールアドレス、インターネットに接続しているパソコンまたはスマートフォン、A4判の用紙が印刷できるプリンター（カラー・モノクロは問いません。）が必要です。

なお、インターネット出願において、出願登録、検定料の支払いのほか、出願期間内に必要な証明書等の書類を郵送（必着）する必要があります。出願期間内にすべての書類を大学が受理しなければ出願は完了しませんので、出願期間内に到着するよう、余裕を持って準備を行ってください。

出願登録を行う前に「（5）出願に必要な書類等」を確認し、事前準備をお願いします。

◎インターネットを利用することができない場合は、令和6年10月23日（水）17時までに本学入試課（TEL：0258(47)9271・9273）に相談してください。



※検定料の支払い前に
出願内容の誤りに
気付いた場合は、
検定料を納入せずに、も
う一度、登録を
やり直してください。
(STEP4～)

(2) インターネット出願サイトへのアクセス

本学インターネット出願サイト URL

<https://e-apply.jp/e/nagaokaut/>

(3) 出願期間

入試区分	インターネット出願登録期間 および検定料支払期間	出願書類提出期間
学校推薦型 選抜	令和6年10月24日（木）9時から 令和6年11月7日（木）17時まで	令和6年11月1日（金）から 令和6年11月7日（木）17時まで（必着）

(注1) インターネット出願登録期間内に~~出願登録済み~~であっても、出願書類提出期間内に~~出願書類が本~~学に到着しなければ、出願は受理しません。

(注2) 出願書類の提出にあたっては、「(8) 出願書類の提出」を参照してください。

持参の場合、受付時間は、9時から17時までです。(土曜日、日曜日及び祝日は除きます。)

(4) 必要事項の登録

① 登録する際は17ページの「出願登録及び出願書類記入上の注意」及び画面上の留意事項を必ず確認してください。

② 画面にしたがって出願内容の選択、必要事項を入力し、登録してください。

③ 登録時に表示される「12桁の受付番号」を必ずメモして控えておいてください。

④ 登録されたメールアドレスに「【長岡技術科学大学】インターネット出願サービス 支払手続き案内」が配信されます。内容を必ず確認してください。

なお、メールが届いていない場合、入力されたメールアドレスが間違っている可能性があります。その場合は、検定料の支払いをせずに、再度、最初から登録を行ってください。

⑤ 「引き続き支払う」ボタンを押し、検定料の支払い手続きに進んでください。または配信された「【長岡技術科学大学】インターネット出願サービス 支払手続き案内」に記載されているURLから再度ログインの上、検定料の支払い手続きに進んでください。

(5) 出願に必要な書類等

	摘 要
入学志願票	必要事項を本人が入力してください。入力にあたっては、17ページの「出願登録及び出願書類記入上の注意」及び画面上の留意事項を必ず確認してください。
写真票	顔写真をインターネット出願サイトにアップロードしてください。なお、アップロード後、適正サイズにトリミングすることができます。
調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。
推薦書	インターネット出願サイトから本学所定の様式をダウンロードできます。出身学校長が作成してください(ワープロソフト等による印字可)。
志望調書	インターネット出願サイトから本学所定の様式をダウンロードできます。必要事項を本人が記入してください。
検定料	17,000円 「(6) 検定料の払込み(注1)」による検定料の免除を希望する方は、 払い込む前に本学入試課(TEL：0258(47)9271・9273)に連絡してください。

(6) 検定料の払込み

次のいずれかの方法で支払手続きを行ってください。

なお、利用する方法によって支払手順が異なりますので、詳しくは出願登録の際に行う支払方法選択時の画面の指示にしたがってください。

ア) クレジットカード

イ) コンビニエンスストア

ウ) Pay-easy が利用可能な金融機関 ATM

エ) ネットバンキング (楽天銀行、PayPay 銀行、住信 SBI ネット銀行、au じぶん銀行) 又は Pay-easy が利用可能なネットバンキング

※いずれも検定料のほかにも手数料がかかります。

(注1) 災害被災者に対する検定料免除

本学では、当該出願に係る入学試験の日の初日から3年を遡った日の属する年度の4月1日以降に発生した激甚災害(激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律(昭和37年9月6日法律第150号)に基づき認定された災害をいいます。)の被災者に対する特例措置として、検定料の全額免除の制度を設けています。この制度により検定料免除を希望する場合は、次の要件を確認し、**検定料を支払う前に**本学入試課(TEL:0258(47)9271・9273)に連絡のうえ、申請手続きの指示を受けてください。

【要件】出願者または出願者の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が激甚災害の被災地域に居住し、かつ、その者が所有する住居家屋が当該激甚災害により次のいずれかに該当する被害を受けた場合

- ・全壊(全焼、家屋流失を含む)
- ・半壊または大規模半壊(半焼を含む)

【申請に必要な書類】

- ・検定料免除申請書(本学所定の様式)
- ・り災証明書(出願期限までにり災証明書を入手できない場合は本学入試課に相談してください。)

(注2) 支払い済の検定料は、次に掲げる場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 検定料を払い込んだが出願しなかった場合または出願が受理されなかった場合
- ② 検定料を払い込んだ後、出願期間内に検定料を免除する事由が発生し、検定料免除の申請を行った場合
- ③ 検定料を重複して払い込んだ場合

〔返還請求の方法〕

下記担当まで問い合わせのうえ、「検定料還付請求書」(本学所定の書式)を入手してください。(窓口にてお渡しするか、郵送等によりお送りします。)

「検定料還付請求書」に必要事項を記入し、「検定料の払い込みを証明する書類」を添付して、速やかに下記担当まで提出してください。

(担当) 〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1
長岡技術科学大学財務課経理係
TEL:0258(47)9215
FAX:0258(47)9040

※返還は、本学で「検定料還付請求書」を受理し、払い込みが確認できた後となります。約1~2か月程度の期間を要します。

(7) 出願書類の印刷

検定料の支払い完了後に受信する「【長岡技術科学大学】インターネット出願サービス 支払完了通知」メールに記載されたURLにアクセスし、「入学志願票」、「写真票」等をプリンターで印刷します。

用紙はA4版とし、ページの拡大/縮小は「なし」で印刷してください。

(8) 出願書類の提出

印刷した出願書類と他の必要書類(調査書等)をあわせて郵送(簡易書留・速達)または直接入試課窓口へ提出してください。

なお、出身校でとりまとめて提出する場合も、志願者ごとに**出願書類郵送用封筒**に入れて提出してください。

直接、入試課窓口に出す場合の受付時間は、9時から17時まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）です。

【注意事項】

- ① 郵送の場合、受付期限後に到着したものは受理しませんので、郵送にかかる日数を考慮し余裕をもって「簡易書留・速達」で送付してください。**出願書類郵送用封筒は、市販の角形2号（縦330mm、横240mm）封筒にプリンターで印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けたものを使用してください。**
- ② 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。また、提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。ただし、現住所等に変更があったときは、速やかに届け出てください。
- ③ **受験票等**

出願書類等に不備がなく、出願を受理したときは、令和6年11月11日（月）までに、登録したメールアドレス宛に「受験票」及び「受験者心得」のダウンロードサイトのURLを通知するメールを送信します。これにより、出願の受理及びその内容を確認してください。
メールが届かない場合は本学入試課に遅滞なく問い合わせ、確認してください。
なお、受験票は印刷し、試験日に持参してください。
また、受験者心得には受験上の注意事項を記載しているので、試験日前に必ず確認してください。

10 不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

- ① 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- ② 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ③ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、カンニング等の試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

11 入学手続等

- (1) 合格者は、次の期間に持参又は郵送により入学手続を行ってください。

なお、入学手続関係書類は令和7年1月上旬に発送予定です。

① 入学手続期間

令和7年1月中旬（予定）

② 入学手続窓口

長岡技術科学大学 学務課教務係（TEL：0258(47)9246・9248）

(2) 入学手続は、入学料等の納入のほか、誓約書・保証書等の書類を提出することになります。

(3) 合格した者が上記期間内に入学手続を行わなかった場合は、本学への入学を辞退したものとして取り扱います。この場合、本学の学校推薦型選抜合格者としての権利を消失するとともに、出願済みの他の国公立大学の個別学力検査を受験しても合格対象者にはなりません。

ただし、5ページ「7 入学の辞退」による「推薦入学の辞退を許可された者」は除きます。

(4) 入学手続を完了した者でも、令和7年3月に高等学校を卒業できない者は、入学を許可しません。また、総合学科卒業見込み者は高等学校を卒業し、かつ1ページの「2 出願資格及び推薦の要件」に示す教科・科目を20単位以上修得しなければ入学を許可しません。

(5) 入学手続完了者は、他の国公立大学の入学手続をすることができません。ただし、5ページ「7 入学の辞退」による「推薦入学の辞退を許可された者」は除きます。

(6) 納入経費

令和7年度入学者に係る納入経費の金額は未定です。

【参考：令和6年度入学者に係る主な納入経費】

① 入学料 282,000 円

(注) 入学料を現金で振り込む場合には、金融機関の窓口において、振り込みを行う者の本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポート等）の提示が必要となります。

本人確認書類の提示がない場合には、現金による振り込みができませんので注意してください。

② 授業料 535,800 円（年額）

前期分 267,900 円 後期分 267,900 円

1 2 個人情報の取り扱い

入学者選抜に関する個人情報は、適切に管理し、下記目的以外には使用しません。

(1) 入学者選抜、合格者の発表、入学手続きおよびこれらに付随する事項

(2) 修学上必要な本学での業務

(3) 入学者選抜方法及び大学教育研究改善のための調査・統計・分析

※(3)の調査・統計・分析結果を公表する場合は、個人が特定できないように処理します。

1 3 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談

身体に障がい等（次頁表参照）があり、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする場合は、あらかじめ本学入試課に相談してください。なお、次頁表の「障がいの程度」の記載に関わらず、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合や、次頁表に記載してある「区分」や「身体障がいの程度」以外の障がい、負傷、疾病等により、「大学入学共通テスト」の受験に際して申請した受験上の配慮事項を、本学の入学者選抜試験でも申請したい場合等についても事前相談が必要です。

区 分	障がいの程度
視 覚 障 が い 者	・両眼の視力がおおむね0.3未満のもの ・視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 が い 者	・両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能または著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能または困難な程度のもの ・肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	・慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患および神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度のもの ・身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発 達 障 が い	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため、特別な措置を必要とするもの

(注) 学校教育法施行令第22条の3の規定および障害者自立支援法に準拠した。

相談は、**事前に相談内容を本学入試課に電話等で連絡し、以下の書類を令和6年10月18日(金)までに提出してください。また、相談の期限後に事故等(交通事故、負傷、疾病等)により配慮の必要性が生じた場合は、至急問い合わせてください。**相談内容によっては対応に時間を要する場合があります、試験当日までに受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に本学入試課に相談してください。

(1) 事前相談書(次の事項等を記載したもの。様式任意)

- ① 志願者の氏名、性別および生年月日
- ② 志願者の現住所、電話番号および保護者の連絡先
- ③ 学校名
- ④ 障がいの種類・程度
- ⑤ 受験に際し、配慮してほしい事項
- ⑥ 修学に際し、配慮してほしい事項
- ⑦ 出身学校等でとられていた特別措置
- ⑧ 日常生活の状況

(2) 医師の診断書

(3) その他参考となる書類(障害者手帳の写し、大学入学共通テスト受験の際の「受験上の配慮決定通知書」がある場合はその写し等)

【連絡先・書類提出先】

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

長岡技術科学大学 入試課入学試験第1係

TEL : 0258(47)9271・9273

14 入試に関する問い合わせ等

出願書類の提出先、不明な点等の問い合わせ先等は下記のとおりです。

【出願書類の提出先】

【入試に関する問い合わせ先】

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1
長岡技術科学大学 入試課 入学試験第1係
TEL：0258(47)9271・9273（平日9:00～17:00）

【インターネット出願サイト及び操作方法に関する問い合わせ先】

運用会社：株式会社キャリアタス
「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL：0120(202)079（出願登録期間中は24時間対応）
e-mail：cvs-web@career-tasu.co.jp

インターネット出願の導入に伴い、冊子版の学生募集要項は作成していません。インターネット出願サイトにPDF版を掲載していますのでご覧ください。

なお、「大学案内」等資料の冊子版を希望される方は、次の方法により請求してください。

（1）テレメールで請求する場合

- ① テレメールにアクセスしてください。

<https://telemail.jp>

- ② ガイダンスにしたがって、希望する資料の資料請求番号（6桁）を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料 金
大学案内	562802	215 円



- ③ ガイダンスにしたがって、お届け先を登録してください。

※1 料金（送料含む）は資料到着後、資料に同封されている払込用紙を使い、最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行、コンビニエンスストアでお支払いください。ケータイ払い（携帯電話通話料金と一緒にのお支払い）・クレジットカード払い・スマホアプリの請求書支払いもご利用いただけます。

資料請求終了時及び受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

【テレメールでの請求に関するお問い合わせ先】

テレメールカスタマーセンター

I P電話 050-8601-0102 ※9:30～18:00

（本学では回答できませんので、必ず上記にお問い合わせください。）

（2）進研アドの資料発送代行業務

進研アド（ベネッセコーポレーショングループ）でも、本学資料の発送代行業務を行っております。詳細は、同社発行の進路情報誌をご参照ください。

令和7年度長岡技術科学大学入学者選抜（一般選抜）における 実施教科・科目等について

募集学部 ： 工学部

募集人員 ： 50 人（分野を区分せず一括して募集します。）

学力検査等の区分・日程： 一般選抜（前期日程） 個別学力検査 令和7年2月25日（火）

（1）大学入学共通テストの利用教科・科目名

教 科		科 目 名 等		配点
国語		『国語』	1 科目 ※近代以降の文章の成績のみを使用する。	110
地理歴史		『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』	6 科目から 1 科目選択 ※2 科目を受験している場合は、第 1 解答科目の成績を使用する。	100
公民		『公共、倫理』 『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）		
数学	①	『数学Ⅰ・数学A』	1 科目	200
	②	『数学Ⅱ・数学B・数学C』	1 科目	
理科		「物理」 「化学」 「生物」	3 科目から 2 科目選択 ※入学後、機械工学分野および電気電子情報工学分野を志望する見込みがある者は、「物理」を選択することが望ましい。	200
外国語		『英語』（リスニングを含む） 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	5 科目から 1 科目選択	200
情報		『情報Ⅰ』	1 科目	100
教科・科目数の計		6 教科 8 科目		910

※旧教育課程（平成 21 年 3 月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）を履修した 入学志願者に対しては、大学入学共通テストにおいて、次の経過措置科目を選択することが できることとします。

教 科	経過措置科目
地理歴史	『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、『旧地理A』、『旧地理B』、『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』 から 1 科目
公民	
数学	『旧数学Ⅰ・旧数学A』
	『旧数学Ⅱ・旧数学B』、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』 から 1 科目 ただし『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了者に限る。
情報	『旧情報』

次頁に続く

(2) 個別学力検査及び書類審査

区分・教科	科目名等		配点
個別学力検査・ 数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、 数学A、数学B、数学C	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは全範囲から出題する。数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。	150
個別学力検査・ 理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 の2科目から1科目選択	「物理基礎・物理」は、物理基礎・物理の全範囲から、「化学基礎・化学」は化学基礎・化学の全範囲からそれぞれ出題する。	150
個別学力検査 教科・科目数の計	2教科2科目		300
書類審査	志願者本人が記載する「志望調書」及び出身学校長が作成する「調査書」等により 「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。		50
大学入学共通テスト、個別学力検査及び書類審査の配点の合計			1,260

(注) 大学入学共通テストの実施教科・科目等は、文部科学省が公表した「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施大綱」によります。

◎入学試験の個人成績の開示について

本学では、受験者本人からの請求に基づき、入学試験の個人成績を次のとおり開示します。

1. 開示請求期間

令和7年4月16日（水） ～ 令和7年4月30日（水）
（郵送での申込みの場合は消印有効）

2. 請求方法

（1）次のいずれかの方法により本学所定の「個人成績開示請求書」を入手してください。

- ① 入試課窓口で入手。大学休業日（土曜日、日曜日、祝日その他大学が定める日）は除きます。
- ② 本学ホームページ（<https://www.nagaokaut.ac.jp/>）のリンク先からダウンロードして入手。
- ③ 封筒の表に「個人成績開示請求書希望」と記載の上、返信用封筒（長形3号：120mm×235mm）（受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、110円分の切手を貼付してください。）を同封して、下記【請求先】に送付してください。

（2）次のいずれかの方法により請求してください。

- ① 入試課窓口で請求（大学休業日は除きます。）
次のものを提出してください。
 - ・「個人成績開示請求書」
 - ・本学受験票（開示の際に返却します。）
 - ・返信用封筒（長形3号）（受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、590円分の切手を貼付してください。）（郵送での開示希望者のみ）
- ② 郵送で請求
次のものを下記【請求先】に送付してください。
 - ・「個人成績開示請求書」
 - ・本学受験票（開示の際に返却します。）
 - ・返信用封筒（長形3号）（受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、590円分の切手を貼付してください。）（郵送での開示希望者のみ）

3. 開示内容および開示方法

（1）個人成績の得点

総合点および推薦書・調査書・小論文、面接の各得点を開示します。

（2）個人成績の順位

志望分野内の順位を開示します。

（3）開示方法

- ① 入試課窓口での開示を請求した場合は、令和7年5月15日（木）から令和7年5月29日（木）までの間に、入試課窓口において開示内容を記載した文書を交付します。その際、請求者本人であることを確認できる書類（運転免許証、保険証など）を提示してください。
- ② 郵送による開示を希望した場合は、開示内容を記載した文書を令和7年5月15日（木）に発送します。

4. 留意事項

開示請求は受験者本人に限ります。代理人からの請求や電話での請求には応じません。

5. 請求先・問い合わせ先

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1
長岡技術科学大学 入試課 入学試験第2係
TEL 0258 (47) 9258
FAX 0258 (47) 9070
URL: <https://www.nagaokaut.ac.jp/>

メ

モ

出願登録及び出願書類記入上の注意

◎全般について

- 1 出願登録後は、登録情報の変更、修正ができませんのでご注意ください。
- 2 出願登録にあたって、事実を隠したり、偽りを登録、記入すると、入学許可を取り消すことがあります。

◎インターネット出願サイトで登録する情報について

①「募集学年」「入試区分」「出願区分」

募集学年は第1学年を、入試区分は学校推薦型選抜を選択してください。出願区分はいずれか1つを選択してください。

②「顔写真データ」

入学志願票、写真票および受験票に使用する顔写真データをアップロードしてください。

③「志望分野」(※工業等に関する学科・総合学科の者のみ)

2ページ「3 志望分野の選定」を参照のうえ希望する分野を選択してください。第2志望はある場合のみ選択してください。

※物質生物工学分野又は環境社会基盤工学分野を第1志望とする場合は、面接で行う理科の基礎に関する試問について、科目等のいずれか一つを選択してください。

なお、出願後に科目等の変更はできませんのでご注意ください。

④「履歴」

中学校卒業後の学歴を入力してください。

⑤「氏名、現住所、出願資格」等

<氏名等>

志願者本人の氏名、性別、生年月日を入力、選択してください。氏名は、戸籍のとおり入力してください。

また、システム上使用できない漢字がありますので、エラーになる場合は代替の漢字（なければカナ）を入力し、入学志願票に手書きで正しい字を記入してください。

<現住所（連絡先）>

志願者本人の現住所、連絡先を入力してください。本学からの連絡は、この欄の住所、連絡先に行います。

なお、出願後、変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。

<出願資格>

学校の所在都道府県名、学校名、学科名、卒業（修了）見込年月を選択してください。

学校名で「その他」を選択した場合のみ「学校名/その他」を入力してください。

なお、当該学校の電話番号も入力してください。

また、学科で該当する学科がない場合のみ「その他」を選択し、「学科/その他」を入力してください。

推薦書

令和 年 月 日

長岡技術科学大学長 殿

高等学校
中等教育学校
特別支援学校

職印

立

学校長氏名

下記の者は、貴学の第1学年推薦入学にふさわしい者と認め
責任をもって推薦いたします。

推薦生徒氏名 平成 年 月 日生
在籍学科名

長岡技術科学大学 志望分野	第1志望	工学分野
	第2志望	工学分野

注：「志望分野」については、工業等に関する学科・総合学科の者のみが記入してください。

本学アドミッションポリシーに基づく評価

◎下記基準により 内に評価（S，A，B）を、 内に評価を裏付ける具体的内容を記入してください。

(1) 学習意欲・知的好奇心：{ 技術や科学に強い関心を持ち、それにかかわる学習に必要な基礎学力をもつ人 }

(2) 論理的思考力・判断力・表現力：{ 知識をもとに思考を深め、それにより判断したことを適切に表現できる人 }

(3) 独創性・社会貢献：{ 新しい分野の開拓や理論の創出、ものづくりに意欲を持ち、技術や科学を通じて社会に貢献したい人 }

(4) 主体性・協調性：{ 自ら積極的に学習や研究に取り組み、問題解決のために多様な人々と協力できる人 }

(5) 人間性・責任感・奉仕精神：{ 優れた個性を発揮し、人間性が豊かで、責任感のある誠実な人 }

【評価基準】 S クラスで1、2位 A クラスで上位2割以内 B クラスで平均

◎記入にあたっては、裏面「記入上の注意」を参照してください。 *裏面にも記入願います。

学科の成績順位	第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年
	人 中 位	人 中 位	人 中 位
〈推薦理由〉			
担 任 教 諭 氏 名		印	

注：「学科の成績順位」は、クラスでなく、当該学科での成績順位を記入してください。

記入上の注意

評価について

評価の各項目は、本学のアドミッションポリシーに対応しています。

評価とそれを裏付ける具体的内容をそれぞれ次の例を参考に記入してください。

なお、「データサイエンス、IoT等の情報技術の素養を身につけるとともに複数の分野を学んで分野融合技術を開拓する意欲のある人」については、該当する事項を(1) 学習意欲・知的好奇心及び「(3) 独創性・社会貢献」に振り分けて記入してください。

具体的内容の例

- (1) 英検2級、数学検定、技能資格等
- (2) 集団討論・研究発表・ディベート大会等での優れた能力の発揮
- (3) 校内・地区での個人表彰、学習内容の社会への還元等
- (4) 大会やコンテストでのグループ入賞、教育プログラム参加、留学・海外経験等
- (5) スポーツ・クラブ活動の主将、生徒会長その他の役員、長期ボランティア活動等

注：【評価基準】は、学科ではなく、クラスでの相対的順位の記入を求めています。

長岡技術科学大学 志望調書

学 校 名			フリガナ	
学 科 名	令和 年 月 卒業見込	科	氏名	
※ 志望分野	第1 :	工学 分野	第2 :	工学 分野
本学を志望する理由 （工業等に関する学科・総合学科の者は第1志望分野を選定した理由を含めて記入してください。）				
将来の進路				
自分が人よりこのことだけは優れていると思うこと （簡条書きで、具体例を簡単に記入してください。）				

※志望分野欄は、工業等に関する学科・総合学科の者のみが記入してください。

志望調書記入上の注意

○記入には黒色ボールペンを用い、文字は楷書でていねいに書いてください。

※筆記した文字等を容易に消すことができるボールペンは使用しないでください。

○志望分野は入学志願票に記載したとおり記入してください。

※志望分野欄は、工業等に関する学科・総合学科の者のみが記入してください。

○本学を志望する理由について簡潔に書いてください。

※工業等に関する学科・総合学科の者は第1志望分野を選定した理由を含めて記述してください。

○将来の進路に対する希望について（大学院進学を含めて）簡潔に書いてください。

○自分が人よりこのことだけは優れていると思うことを箇条書きであげてください。

〈例〉	* 学業関係	* 柔道・剣道・弓道（段、級）
	* 課外活動関係	* 囲碁・将棋（段、級）
	* スポーツ関係	* 英会話（級）
	* 創意・発明・工夫等	* 趣味等
	* その他どんなことでもよい	

注）受験番号欄には記入しないでください。

試験場への交通案内

〔路線バス〕

J R長岡駅 大手口の越後交通バス7番線乗場から乗車

技大前経由 県立歴史博物館線

技大前経由 ニュータウンセンター線

技大前経由 長岡崇徳大学東口線

(長岡駅 = 大手大橋 = 希望が丘 = 新産センター = 長峰団地 = **技大前** = 県立歴史博物館※)
= ニュータウンセンター)
= 長岡崇徳大学東口

所要時間 約30分 「技大前」下車

※県立歴史博物館休館日は長岡崇徳大学東口発着

〔タクシー〕

J R長岡駅 大手口から乗車 所要時間 約20分 (距離は約8.5km)

長岡技術科学大学行き定期バスのりば案内





国立大学法人

長岡技術科学大学

Nagaoka University of Technology

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 入試課

TEL:0258-47-9271・9273 FAX:0258-47-9070

e-mail:nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp

URL: <https://www.nagaokaut.ac.jp/>